

宮城県のシンボル



県章

県花として親しまれている
「ミヤギノハギ」を図案化したもので、
「みやぎ」の「み」を表しています。

昭和41年7月制定



県花

ミヤギノハギ

古今集など多くの歌に詠まれている
秋の名花。赤紫色や白色の
かれんな花をつけます。

昭和30年3月選定



県木

ケヤキ

古名「楓(ツキ)」。平安時代には、
柴田町楓木にケヤキの並木が
つくられたといわれています。

昭和41年9月制定



県鳥

ガシカ

別名カラ、カリガネともよばれ、
本県は、国内最多の渡来地です。
伊豆沼・内沼や燕栗沼付近に
多く見られます。

昭和40年7月指定



県獣

シカ

本県に生息するシカは、
ホンシュウシカの代表的なもので、
金華山や牡鹿半島などに
生息しています。

昭和40年7月指定

MIYAGI PREFECTURE JAPAN 私たちの宮城県

編集・発行／宮城県広報課

〒980-8570

仙台市青葉区本町三丁目8-1

☎022 (211) 2283

ホームページ <https://www.pref.miyagi.jp/>

Eメール kohoka@pref.miyagi.lg.jp



宮城県の情報は
こちらから

Internet

インターネット

ホームページ <https://www.pref.miyagi.jp/>



メールマガジン

「メルマガみやぎ」(毎週金曜日配信)
<https://www.pref.miyagi.jp/site/mailmaga/>から登録を



フェイスブック

「宮城県庁報課フェイスブック」(随時配信)
<https://www.facebook.com/pref.miyagi>



ツイッター

「宮城県 @myg_kouhou」(随時配信)
https://twitter.com/myg_kouhou



Radio

ラジオ番組

TBCラジオ

「県からのお知らせ」毎週金曜日:午後2時20分~22分
「ラジオ県民だより」毎週土曜日:午前11時50分~55分

Date fm

「アラウンドザミヤギ」
毎週月曜日~金曜日:午前10時35分~39分

Print Media

印刷物

広報紙「みやぎ県政だより」
(奇数月1日発行)



新聞広報「県の政策紹介」
(河北新報/不定期掲載)

新聞広報「県からのお知らせ」
(河北新報、朝日新聞、
読売新聞、産経新聞、毎日新聞/
原則毎月第1日曜日掲載)



MIYAGI
PREFECTURE
JAPAN

私たちの 宮城県





持続可能な地域社会に向けて 誰もが豊かで暮らしやすい宮城を目指します

宮城県は、自然や文化、食材など豊富な地域資源に恵まれています。空港や港湾をはじめとする交通網も整備され、大型企業の新工場が立地するなど、東北の中心としてますます重要な役割が期待されています。

東日本大震災から12年が経過しましたが、復興からその先のさらなる躍進に向けて、決意を新たに、県民の皆さん一人一人が幸福を実感し、いつまでも安心して暮らせる宮城を目指してまいります。

宮城県知事 村井 嘉浩



新・宮城の将来ビジョン

宮城県の県政運営の基本的な指針である「新・宮城の将来ビジョン」の「県政運営の理念」の下、「被災地の復興完了に向けたきめ細かなサポート」と4つの「政策推進の基本方向」に沿って、さまざまな取り組みを行っています。

県政運営の理念

富県躍進！

“PROGRESS Miyagi”

～多様な主体との連携による
活力ある宮城を目指して～

復興完了に向けたサポートと4つの政策推進の基本方向

- 被災地の復興完了に向けたきめ細かなサポート
- 富県宮城を支える県内産業の持続的な成長促進
- 社会全体で支える宮城の子ども・子育て
- 誰もが安心していきいきと暮らせる地域社会づくり
- 強靭で自然と調和した県土づくり

私たちの宮城県 -CONTENTS-

●新・宮城の将来ビジョン	01	●みやぎの施設	12
●みやぎの歴史	02	●みやぎの自然	13
●東日本大震災からの宮城の復興	03	●みやぎの観光	14
●みやぎのトピックス	05	●みやぎの食	15
●みやぎの農業	07	●みやぎの祭り	16
●みやぎの林業	08	●県の組織・議会・予算	17
●みやぎの水産業	09	●市町村統計	18
●みやぎの工業	10	●みやぎマップ	
●みやぎの商業・貿易	11	●みやぎ検定	

みやぎの歴史

宮城のおいたち

今から1300年ほど前の宮城県は、福島県や岩手県とともに陸奥国と呼ばれ、東北地方の政治の中心となる役所が多賀城に置かれました。

400年ほど前になると、伊達政宗が仙台に城を築き、仙台藩の基礎をつくりました。

明治元年(1867年)に戊辰の役で仙台藩は降伏し、明治4年の廢藩置県より仙台県が置かれ、そして翌年の明治5年に宮城県となりました。

その後、県の廃止や改正が何度も行われ、明治9年に今の大きさや形の宮城県になりました。

「宮城県」の由来

かつての郡名「宮城郡」が由来とされており、「宮城」は志波彦神社や鹽竈神社などの「宮」、多賀城などの「城」からきているとされています。古代大和朝廷の直轄領を示す屯倉(みやけ)というものがなまって、「みやぎ」になったとの説もあります。

県庁舎の歴史

明治5年・藩校養賢堂から 宮城県がスタート

明治4年に、仙台城内にあった藩庁は、現在の県庁敷地内にあった藩校養賢堂に仙台県として移り、翌明治5年に宮城県庁と改称されました。



県民に親しまれた“昭和の県庁”

昭和6年に完成した県庁舎は“昭和の県庁”として親しまれましたが、老朽化と地震による被害などがあり、昭和61年に新庁舎建設のために解体されました。

現在の庁舎は、昭和59年から建設を始め、議会庁舎(昭和61年完成)、行政庁舎(平成元年完成)、警察庁舎(平成3年)と新しく生まれ変わりました。



宮城の出来事

- 明治5年(1872年)
仙台県を宮城県と改称
- 明治9年(1876年)
統合宮城県成立(現在の県域)
- 昭和6年(1931年)
旧県庁舎完成
- 昭和20年(1945年)
仙台大空襲、第二次世界大戦終結
- 昭和32年(1957年)
仙台空港開港
- 昭和35年(1960年)
チリ地震津波で被害
- 昭和46年(1971年)
仙台港開港
- 昭和52年(1977年)
新仙台駅開業
- 平成元年(1989年)
新庁舎完成
- 昭和2年(1990年)
仙台空港国際定期便就航
- 昭和3年(1991年)
ひとつめば誕生
東北新幹線、東京駅開業
- 平成6年(1994年)
ブランメル仙台
(現ベガルタ仙台)発足
- 平成9年(1997年)
宮城大学開学
- 平成14年(2002年)
FIFAワールドカップ大会宮城開催
- 平成16年(2004年)
東北楽天ゴールデンイーグルス発足
- 平成17年(2005年)
仙台89ERS(エイティナイナーズ)発足
- 平成19年(2007年)
仙台空港アクセス鉄道開業
- 平成20年(2008年)
岩手・宮城内陸地震発生
- 平成23年(2011年)
東日本大震災発生
- 平成24年(2012年)
ベガルタ仙台レディース
(現マイナビ仙台レディース)発足
- 平成29年(2017年)
第11回全国和牛能力共進会宮城
大会開催
- 平成30年(2018年)
だて正夢本格デビュー
- 令和元年(2019年)
気仙沼大島大橋開通
令和元年東日本台風で被害
- 令和3年(2021年)
第40回全国豊かな海づくり大会
～食材王国みやぎ大会～開催

東日本大震災からの宮城の復興

震災の風化防止・伝承

震災の概況

発生日時 2011年3月11日午後2時46分	行方不明者 1,215人
発生場所 三陸沖（牡鹿半島の東 約130km付近）	全壊した住家 8万3,005棟
最大震度 震度7（栗原市）	半壊した住家 15万5,130棟
規模 マグニチュード9.0	被害総額（確定値） 9兆968億円
死者 1万569人	活動ボランティア* 延べ77万8,806人

令和4年9月末日時点 ※は令和4年11月末日時点



平成23年3月11日、東日本大震災が発生しました。この地震で発生した巨大津波により、県内では1万人を超える死者・行方不明者が生じました。仙台平野などの平野部では、海岸線から数キロメートルもの内陸まで広範囲に浸水しました。

県内の震災の風化防止・伝承施設

東日本大震災の記憶の風化が進む中、宮城県内では多くの伝承施設や石碑、震災遺構の整備が進められています。

*この他に、民間施設も整備されています。

- 1 気仙沼市復興祈念公園
- 2 リアス・アーク美術館
※「東日本大震災の記憶と津波の災害史」常設展示
- 3 南三陸町震災復興祈念公園
- 4 石巻市震災遺構大川小学校
- 5 東日本大震災遺構 旧女川交番
- 6 石巻南浜津波復興祈念公園
- 7 東松島市東日本大震災復興祈念公園
- 8 松島町石田沢防災センター
- 9 塩竈市津波防災センター
- 10 多賀城市東日本大震災モニュメント
- 11 せんだい3.11メモリアル交流館
- 12 名取市震災復興伝承館
- 13 岩沼市千年希望の丘交流センター
- 14 山元町防災拠点・山下地域交流センター
(1階 防災情報コーナー)

A 気仙沼市東日本大震災遺構・伝承館



震災の記録と教訓を伝承するため、“目に見える証”として津波で4階まで被災した気仙沼向洋高校旧校舎を「震災遺構」として保存し、震災時の津波映像や被災直後の写真展示を備える「震災伝承館」を併せて公開しています。

C 石巻市震災遺構門脇小学校



津波火災の痕跡を残す唯一の震災遺構は、外通路から校舎内部を見学することができ、津波の威力や津波火災の恐ろしさを体感できます。併設する展示館では、実物資料や映像のほか過去の津波について学ぶことができます。

F 山元町震災遺構中浜小学校



大津波から90人の命を守り抜いた県南唯一の震災遺構です。被災した校舎に立ち入ることができ、津波の痕跡や当時を振り返る映像、子どもたちが一夜を明かした屋根裏倉庫など、震災被害と教訓を強く訴えるスポットで構成されています。

B 南三陸311メモリアル



住民の証言映像や現代美術家クリスチャン・ボルタン斯基によるインスタレーション空間を通して防災や減災について、「自分だったら何ができるか」に向き合う体験ができます。

E 震災遺構仙台市立荒浜小学校



被災した校舎を、極力ありのままの姿に保存し、被災直後の写真展示などで津波の威力や脅威を後世に伝えていきます。また、荒浜地区の歴史や文化、思い出などを展示しています。

D みやぎ東日本大震災津波伝承館



石巻南浜津波復興祈念公園（⑥）内に整備された施設です。震災の記憶と教訓を永く後世に伝え、とともに、県内の伝承施設などへ誘うことを目的に、被災状況や津波から尊い命を守るために教訓などをパネルや映像で伝えるほか、県内の語り部団体や伝承施設などを紹介しています。



みやぎのトピックス

地理・伝統工芸・文化財・スポーツ・県民栄誉賞



TOPICS 01 地理

宮城県は日本の首都・東京都から北東約300キロメートルに位置しています。東側は太平洋に面し、豊かな漁場と日本三景の一つ松島をはじめとする風光明媚な観光地に恵まれています。西側には蔵王・船形・栗駒などの山々が連なり四季折々の姿を見せ、中央部には有数の穀倉地帯である仙台平野が広がります。



■ 総面積

7,282.29平方キロメートル (全国16位)

※国土地理院「令和4年全国都道府県市区町村別面積調」

■ 総人口

226万8,355人

(男:110万6,183人 女:116万2,172人) (全国14位)

※総務省「住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数」に基づく人口 (令和4年1月1日現在)

■ 気温と降水量

	春 (4月~6月)	夏 (7月~9月)	秋 (10月~12月)	冬 (1月~3月)
平均気温	16.2°C	24.1°C	10.5°C	3.3°C
降水量合計	361.0mm	614.5mm	135.5mm	113.5mm

※気象庁ホームページ (令和4年仙台市の数値)

TOPICS 02 伝統的工芸品

主に江戸時代に花開き、脈々と受け継がれてきた19品目の伝統的工芸品があります。



宮城伝統こけし

- 国指定
●宮城伝統こけし ●雄勝硯
●鳴子漆器 ●仙台筆筒

- 県指定
●白石和紙 ●堤焼 ●埋木細工
●岩出山の竹細工 ●中新田刃物 ●松笠風鈴
●堤人形 ●切込焼 ●仙台張子
●仙台釣竿 ●仙台平 ●仙台御筆
●玉虫塗 ●若柳織 ●仙台堆朱
ほか

TOPICS 03 指定文化財

建造物や遺跡、美術工芸品、名勝や天然記念物、伝統的な技や芸能、古くから続く祭礼など、450件以上の国指定・県指定の文化財があります。



国宝 大崎八幡宮

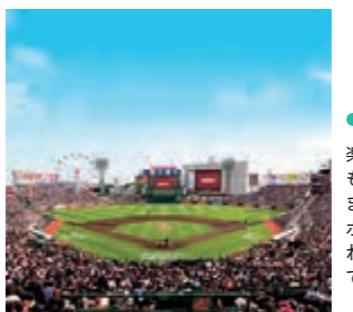
- 国宝 大崎八幡宮仙台市
●国宝 瑞巖寺本堂(元方丈)松島町
●国宝 瑞巖寺庫裏及び廊下松島町
●国宝 類聚国史巻第廿五仙台市
●国宝 史記孝文本紀第十仙台市
●国宝 慶長遣欧使節関係資料仙台市
●特別史跡 多賀城跡附寺跡多賀城市
●特別名勝 松島塩竈市・七ヶ浜町・利府町・松島町・東松島市
●特別天然記念物 鬼首の雌金、雄金間歌温泉大崎市(旧鳴子町)
ほか



TOPICS 04 スポーツ

仙台市内を中心に、本拠地を置くスポーツチームが数多くあります。

「東北・みやぎ復興マラソン大会」や「ツール・ド・東北」などのスポーツイベントも活発で、各地でにぎわいを見せています。



©Rakuten Eagles



● 東北楽天ゴールデンイーグルス

楽天モバイルパーク宮城は野球観戦はもちろん、グルメやイベントなどさまざまなエンターテインメントが楽しめるボールパークです。日本一ファンに愛される球団を目指し、チーム一丸となって東北を熱く盛り上げていきます。

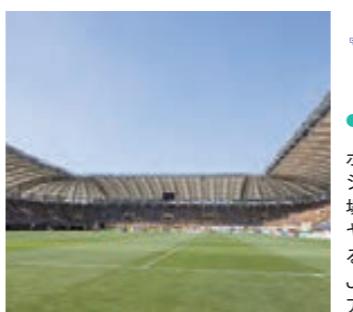


©SENDAI 89ERS



● 仙台89ERS

2005年に設立したプロバスケットボールチーム。バスケットボールを通じた豊かな社会づくり、元気なまちづくりを目指し、バスケットボールの普及はもちろん、地域と連携した「NINERS HOOP SDGs」の活動に力をいれています。



©VEGALTA SENDAI



● ベガルタ仙台

ホームスタジアムの「ユアテックスタジアム仙台」はスタンドを覆う屋根が場内の熱気と歓声を包み込み、プレイヤーと観客の興奮と感動を一体化させる「劇場型スタジアム」です。Jリーグの迫力ある試合をぜひスタジアムでご覧ください!



©mynavisendai



●マイナビ仙台レディース

日本初の女子プロサッカーリーグ「WEリーグ」2年目を戦うマイナビ仙台レディース。地域における存在価値を高め、在仙プロスポーツチームと連携しながら、より一層仙台、宮城を盛り上げる存在を目指します!

TOPICS 05 県民栄誉賞

スポーツ・学術の分野において輝かしい業績を上げ、かつ、広く県民に敬愛され、県民に希望と活力を与えたと認められるもので功績の顕著な方を表彰しています。

● 佐々木 主浩さん (平成10年授与)

仙台市出身の元プロ野球選手。「大魔神」の愛称で日本で抑え投手として活躍した。1998年の横浜ベイスターズの優勝に貢献。

● 田中 耕一さん (平成14年授与)

東北大名誉博士。2002年にノーベル化学賞を受賞。

● 荒川 静香さん (平成18年授与)

東北高等学校出身のプロフィギュアスケーター。2006年トリノ五輪では日本人初の金メダルを獲得。

● 岩隈 久志さん (平成21年授与)

プロ野球選手。東北楽天ゴールデンイーグルスの球団創設時にチームに入り、日本を代表する投手として2009年WBCなどで活躍。

● 株式会社楽天野球団 (平成25年授与)

プロ野球2013シーズンに日本一に輝き、東日本大震災の被災地に夢と感動を与え、復興への象徴となつた。

● 田中 将大さん (平成25年授与)

プロ野球選手。東北楽天ゴールデンイーグルスのエースとして、2013年のリーグ優勝に大きく貢献。

● 羽生 結弦さん (平成26年、30年授与)

仙台市出身のフィギュアスケート選手。2014年ソチ五輪、2018年平昌五輪で金メダルを獲得。



● 高橋 礼華さん・松友 美佐紀さん (平成28年授与)

聖ウルスラ学院英智高等学校出身の女子バドミントンペア。2016年リオデジャネイロ五輪で日本人初となる金メダルを獲得。

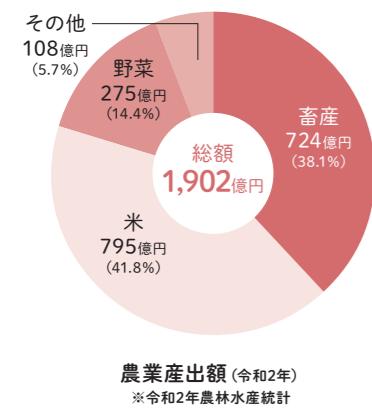
● 松山 英樹さん (令和4年授与)

東北福祉大学出身のプロゴルファー。2021年のマスターズ・トーナメントで、アジア人選手および日本人男子として初の優勝を果たす。



豊かなみやぎの食と農の 発信・共創力強化

宮城県は海・山・大地の豊かな食の恵みと全国トップクラスの大区画水田整備率や、園芸栽培に適した気候や立地条件で、「ひとめぼれ」「ササニシキ」「だて正夢」「金のいぶき」などのみやぎ米の生産とともに、イチゴやパブリカなどの野菜を中心に園芸の生産と販売拡大に取り組んでいます。また、肉質等級が最高ランクの5等級のみという厳しい基準を持つ全国唯一のブランド牛である「仙台牛」のさらなる銘柄推進を図っていきます。



位次	品目	生産量
1位	セリ	424トン
1位	パプリカ	1,350トン
2位	ツルムラサキ	149トン
2位	大豆	22,200トン
5位	米	353,400トン
5位	ソラマメ	426トン
8位	肉用牛	80,000頭
9位	乳用牛	17,800頭
10位	イチゴ	5,000トン

生産量全国上位の農産物
※肉用牛、乳用牛は令和3年度飼養頭数。
大豆、米、ソラマメ、イチゴは令和3年産、ほかは令和2年産収穫量



宮城が誇るブランド牛「仙台牛」



みやぎ米「だて正夢」PRイベント



これからのみやぎの農業

我が県が誇るブランド農産物の「だて正夢」や「にこにこベリー」「仙台牛」をはじめとする「食材王国みやぎ」の自慢の品々を全国に向けて発信していくとともに、競争力の高い園芸産地の確立や、アグリテック*による労働生産性の高い農業等を推進し、多様な人材が農業現場で活躍する、魅力ある農業の実現を目指します。

みやぎの食と農に関わる全ての人材が活躍し、豊かなみやぎの食と農の未来を共に創っていく力を強化していきます。

*アグリテック…農業にスマート農業技術を含むICT（情報通信技術）等の先進技術を導入することで、省力・軽労化を図るなどの課題を解決すること。

パプリカ・トマトの次世代施設園芸（石巻市）



高性能林業機械による集材作業（大郷町）

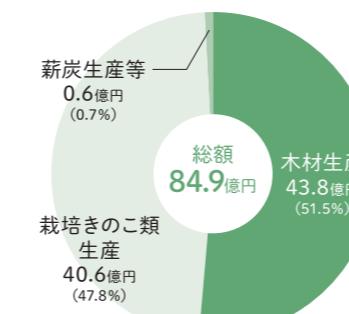
大切な緑の社会資本の保全と 木材の利用拡大を目指して

県土面積のおよそ半分を占める森林は、四季折々で美しく姿を変え、木材やキノコなどの恵みをもたらし、「水源のかん養」や「自然災害の防止」、「CO₂の吸収・地球温暖化の防止」など、県民の暮らしに欠かせないとても重要な役割を果たしています。

宮城県内の森林は、スギやヒノキなどが大きく育ち、利用の適期を迎えており、住宅や家具などさまざまな場面に利用されています。



原木シタケ（露地栽培）



位次	品目	生産量
4位	キクラゲ	198トン
5位	マツ	35千m ³
5位	ブナシメジ	3,174トン
6位	エノキタケ	1,667トン
7位	マダケ	4,400束
7位	ナメコ	908トン
8位	スギ	538千m ³
8位	タラの芽	4.4トン
10位	広葉樹	39千m ³
10位	モウソウチク	3,400束

生産量全国上位の林産物（令和3年）



海岸防災林の保育活動



これからのみやぎの林業

FSC（森林管理協議会）認証やCLT（直交集成板）建築の普及による新たな木材需用の掘り起こし、県産材の利用拡大と再造林の取り組みを進めることにより、「木を使い・植え・育てる」森林資源の循環利用を推進します。

また、県民参加型の森林づくり活動や森林病害虫防除対策を推進し、県民の皆さんのが森や木を感じながら安心して暮らせる宮城の実現を目指します。



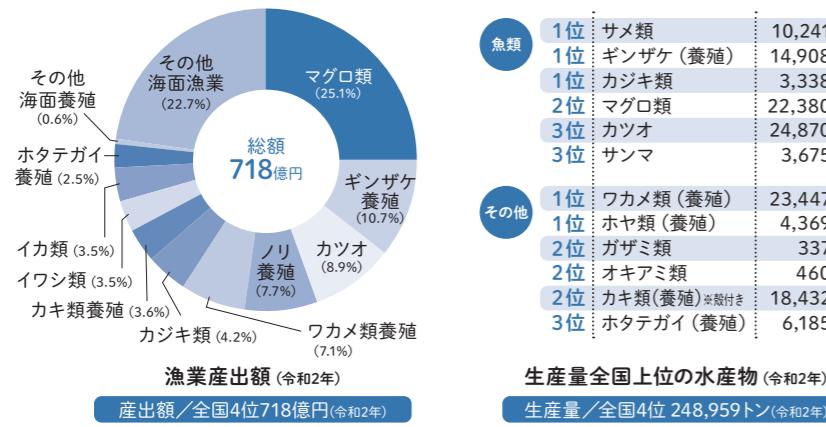
カキの水揚げ

環境と調和した持続可能な水産業を目指して

豊かな漁場に恵まれている宮城県は、マグロやカツオなど、たくさんの種類の魚が水揚げされるほか、ギンザケやカキなどの養殖も盛んな全国屈指の水産県です。

また、多くの漁港や魚市場を有しており、水産加工業も古くから有力な地場産業の一つとして発展してきました。

県産品として初めてGI(地理的表示)に登録された「みやぎサーモン」など魅力ある県産水産物の付加価値向上や国内・海外への販路開拓・拡大に取り組んでいます。



塩釜市魚市場 (マグロの水揚げ)



みやぎサーモン



みやぎ漁師カレッジ (定置網研修)

これからみやぎの水産業

近年、海水温上昇等によるサンマなど冷水性魚種の水揚げ減少や、漁業就業者の高齢化・減少、消費者の魚離れなど、水産業を巡る情勢は大きく変化しています。

今後は、海況変化に対応可能な養殖種の探索、海洋環境に左右されにくい陸上養殖技術の研究・普及などを進めるとともに、「みやぎ漁師カレッジ」による新規漁業就業者の確保やICTなどの導入による労働の省力化・効率化を図るスマート水産業を推進し、さまざまな変化に対して、柔軟に対応できる体制の構築を目指します。

また、藻場造成および海藻養殖等を通じた環境保全にも取り組み、本県水産業の目指すべき姿「環境と調和した持続可能で活力ある水産業」の確立に向けて、各種施策に取り組んでいきます。



トヨタ自動車東日本の工場 (大衡村)

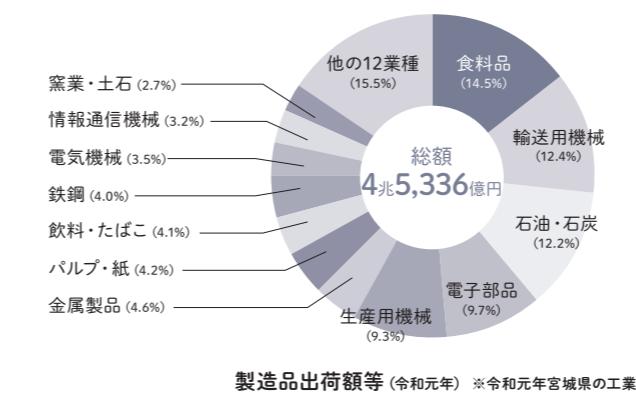
地域企業の成長と発展を支援する

ものづくり産業の振興は、地域の活性化や雇用機会の確保など、地域経済の発展に大きな役割を果たしています。

宮城県のものづくり産業は、臨海部では石油、製紙、鉄鋼などの素材型工業が、内陸部では電子部品や自動車などの加工組立工業が集積しているほか、豊かな県産食材などを生かした食料品製造業も発展を遂げています。



ものづくり企業見学会



第二仙台北部中核工業団地 (大衡村)

これからみやぎの工業

宮城県の産業経済の力強い成長と豊かな社会の実現のため、引き続き、自動車関連産業や高度電子機械産業、食品関連産業などを中心としたものづくり産業の一層の集積を図っていきます。

企業立地奨励金などを活用した企業誘致の取り組みを進め、新たな投資を促進するとともに、県内中小企業などの技術力向上や生産性改善、取引拡大などの支援を行うことで、地域産業の競争力強化を図っていきます。

また、東北大学青葉山キャンパスで令和6年(2024年)に本格稼動予定となっている「次世代放射光施設(ナノテラス)」を中心として、宮城発の技術革新、新産業創出に向けて、企業や研究機関の立地促進、県内企業の研究開発支援に取り組んでいきます。



提供 / (一財)光科学インベーションセンター
次世代放射光施設イメージ

みやぎの商業

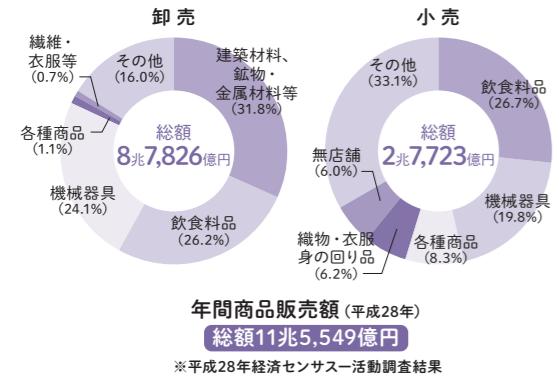


東北随一の商業都市と にぎわいの創出が進む商店街



宮城県の中心部である仙台は東北最大の商業都市であり、大型店や魅力的な商店が軒を連ねています。

また、沿岸地域をはじめとする県内の各地域においては、地域の特色を活かした商店街の形成や個性的な取り組みによるにぎわいの創出に取り組んでいます。



これからのみやぎの商業

県内の各地域において、商圈人口の減少に加え、新型コロナウイルス感染症による生活様式の変化により、地域のにぎわいが失われつつあります。このため、商店街ビジョンの形成や新たな担い手の創出など、地域の担い手が自らその課題に気づき、主体的に新たににぎわいを創出していく取り組みを支援することで、魅力的で持続可能な地域商業の構築に取り組んでいきます。



「アーティスト・イン・レジデンス」の取り組み（蔵王町遠刈田）

東北と世界を結ぶ 玄関口として

仙台塩釜港は、東日本大震災からの復旧・復興が進み、現在は県内および東北の産業や経済を支える国際海上物流の拠点となっています。

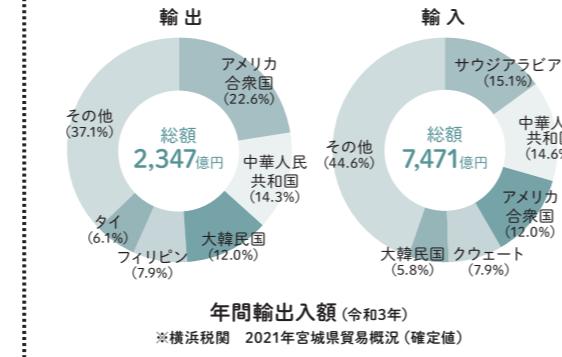
仙台空港は、民营化以降、路線が拡充され、ソウル、大連・北京、上海、台北、バンコクへの定期路線が運航されています。



※令和5年3月現在、国際線は新型コロナウイルス感染症の影響により一部運休

これからのみやぎの貿易

仙台塩釜港では、東北の立地企業の国際競争力強化のため、混雑の解消と将来の貨物量増加を見据えたコンテナターミナルの拡張工事および岸壁の整備を進めています。仙台空港では、空港の利用促進と航空路線の拡充による旅客数・貨物取扱量の増加に向けて、空港会社をはじめとする関係団体と連携した取り組みを進めています。



※横浜税関 2021年宮城県貿易概況（確定値）



01 宮城県総合運動公園 (グランディ-21) (利府町)

キュアンドエーススタジアムみやぎをはじめとする、複合スポーツ施設運動公園です。スタジアムは、東京2020オリンピック競技大会のサッカー競技会場として利用されました。

☎ 022-356-1122

※災害復旧工事により一部使用できない施設があります。

**文化・スポーツの
魅力に触れる。**



02 県民の森 (利府町・仙台市・富谷市)

クラフト体験や森林散策、木製アスレチックの利用ができます。

☎ 022-255-8801



03 宮城県図書館 (仙台市)

緑豊かな紫山に位置し、約120万点の資料を利用できます。

☎ 022-377-8441

みやぎの施設

学術・文化・スポーツ施設など、多彩なスポットが数多く揃っています。



04 東京エレクトロンホール宮城 (宮城県民会館) (仙台市)

仙台市中心部に位置し、さまざまなコンサートや演劇の公演が行われています。

☎ 022-225-8641



05 楽天モバイルパーク宮城 (宮城球場) (仙台市)

東北楽天ゴールデンイーグルスの本拠地球場です。観覧車などのアトラクションも人気です。

☎ 022-298-5300



06 宮城県美術館 (仙台市)

日本の近代以降の作品や、カンディンスキイ、クレーなど海外作家の作品を所蔵。誰でも利用できる創作室もあります。

☎ 022-221-2111

※改修工事による休館期間あり

その他の施設

07 宮城大学 (大和町・仙台市)
大和キャンパス ☎ 022-377-8205
太白キャンパス ☎ 022-245-2211

08 宮城県伊豆沼・内沼
サンクチュアリセンター (栗原市)
☎ 0228-33-2216

09 杜の都信用金庫
「モリリカ加瀬沼公園」
(塩竈市・多賀城市・利府町)
☎ 022-767-2723

10 東北歴史博物館 (多賀城市)
☎ 022-368-0106

11 廣長使節船ミュージアム
(サン・ファン館) (石巻市)
☎ 0225-24-2210
※リニューアル工事のため休館中



01 志津川湾 (南三陸町)

リアス海岸が連なる三陸復興国立公園の南部に位置し、寒流と暖流の両方が流れ込む海域で多様な生き物が生息しています。海藻藻場としては国内初のラムサール条約湿地となっています。

**壮大な山と
広大な海を望む。**



みやぎの自然

山と海に囲まれた大地には、
豊かな自然が
育まれています。



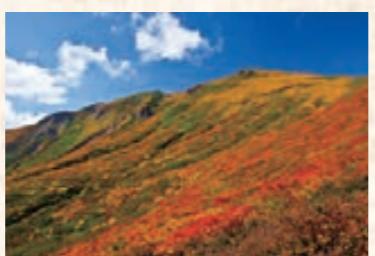
02 秋保大滝 (仙台市)

日本の滝百選に選ばれ、国の名勝に指定されています。轟音をたてて流れ落ちる様は豪快な迫力です。



03 伊豆沼・内沼 (栗原市・登米市)

国内2番目のラムサール条約湿地であり、渡り鳥の最大級の越冬地として、多くのガンカモ類が飛来します。



04 栗駒山 (栗原市)

登山客でにぎわいを見せる栗駒山は、夏はニッコウキスゲなどの高山植物が、秋には一面の紅葉が見どころです。

※おでかけの際は渋滞情報に注意してください。



05 阿武隈渓谷 (丸森町)

阿武隈川が長い時をかけて刻んだ渓谷では、四季折々に移り変わる両岸の風景を見ることができます。

06 宮城蔵王

(白石市・蔵王町・七ヶ宿町・川崎町)

宮城県と山形県にまたがる蔵王連峰は、シンボルである火口湖「御釜」や、特有の自然環境が創り出す「樹氷」など、山岳の多彩な自然が見られます。



06

宮城蔵王

(白石市・蔵王町・七ヶ宿町・川崎町)

宮城県と山形県にまたがる蔵王連峰は、シンボルである火口湖「御釜」や、特有の自然環境が創り出す「樹氷」など、山岳の多彩な自然が見られます。

その他の自然

- 07 巨釜半造 (気仙沼市)
- 08 神割崎 (南三陸町・石巻市)
- 09 出島 (女川町)
- 10 万石浦 (石巻市)
- 11 金華山 (石巻市)
- 12 七ツ森 (大和町)
- 13 長老湖 (七ヶ宿町)

その他の主な観光地

- 07 気仙沼海の市／シャーキュージアム (気仙沼市)
- 08 シーバルビア女川 (女川町)
- 09 天平ろまん館 (涌谷町)
- 10 鹽竈神社 (塩竈市)
- 11 多賀城跡附寺跡 (多賀城市)
- 12 仙台城跡 (青葉城址) (仙台市)
- 13 船岡城址公園 (柴田町)
- 14 白石城 (白石市)
- 15 斎理屋敷 (丸森町)



01

白石川堤一目千本桜 (大河原町・柴田町)
白石川沿い8kmにわたって綺麗な桜が立ち並びます。雪を頂く蔵王連峰との絶妙な調和が見ものです。



02

日本三景・松島

遊覧船で松島湾の風光明媚な景観を楽しめるほか、伊達政宗公ゆかりの瑞巌寺、五大堂などの名所がたくさんあります。



03

南三陸さんさん商店街 (南三陸町)

建築家の隈研吾氏が設計し、南三陸“美人杉”がふんだんに使われる商店街。28店舗が軒を連ね、多くの観光客が訪れます。



04

みやぎの明治村 (登米市)

教育資料館などのハイカラな洋風建築物や蔵造りの商家など明治時代の面影あるモダンな街並みを楽しむことができます。



05

石森萬画館 (石巻市)

宮城県出身の萬画家・石森章太郎の記念館で、作品の原画などが展示されています。



06

鳴子温泉郷 (大崎市)

鳴子、東鳴子、川渡、中山平、鬼首の5ヵ所の温泉地からなる温泉郷。約370本の源泉があり、日本に10種ある泉質のうち、7種が楽しめます。

みやぎの観光

季節によって異なる
美しい景色や歴史ある建物が
たくさんあります。

**歴史と気候が
生んだ名所。**



宮城が誇る 絶品の食材とグルメ。



パプリカ
食卓をカラフルに彩るパプリカ。果肉の厚さとフルーツのような甘味が人気です。
(収穫量全国第1位)



イチゴ
宮城県は東北一の収穫量を誇るイチゴの産地です。宮城生まれの品種では「もういっこ」と「にこにこベリー」があります。



すんだ餅
つぶした枝豆を甘い餡にし、餅と絡めています。宮城県を代表する名物です。



カキ
宮城県は全国有数のカキの産地です。ふっくりとしたその身は甘く濃厚な味わいです。
(生産量全国第2位)



セリ
しゃきしゃきとした食感と爽やかな香りが魅力です。セリ鍋は冬の定番グルメです。(収穫量全国第1位)



仙台牛

米どころ宮城県の良質な稻わらを食べて育つ「仙台牛」は最高級の品質を誇る銘柄です。

ホヤ

宮城県の夏の味覚の代表ともいえるホヤ。むき身は肉厚でやわらかく、一度食べたらクセになる独特の風味です。(生産量全国第1位)



はらご飯
サケの切り身とイクラをふんだんに使用した郷土料理です。



仙台七夕まつり (仙台市 / 8月)

仙台市中心部で行われる東北最大級のイベント。毎年手作りされる豪華絢爛な笹飾りが商店街を埋め尽くします。



鬼小十郎まつり (白石市 / 10月)

白石城を舞台に、二代目城主・片倉小十郎の軍と真田軍の大坂夏の陣での決戦を再現しており、当時の雰囲気が味わえます。



初午まつり (火伏せの虎舞) (加美町 / 4月)

お囃子と太鼓に合わせて町内を色鮮やかな山車と虎が練り歩き、家内安全や防災を祈願します。



塩竈みなど祭 (塩竈市 / 7月)

神輿が乗り入れた船が海上を巡り、繁栄を祈ります。花火大会等も催され、町全体がにぎわいます。



SENDAI 光のページェント (仙台市 / 12月)

仙台市の冬の風物詩。けやき並木がライトアップされる瞬間は圧巻です。



米川の水かぶり (米沢市 / 2月)

しめ縄を身に付けた男性たちが、家々に水を掛け、火伏せを祈願して歩くという風変わりなお祭りです。(ユネスコ無形文化遺産)

人々の活気あふれる
祭りの数々。

みやぎの祭り

伝統的なお祭りや新しいイベントに
県内外からのたくさんの人々で
盛り上がります。



県の組織・議会・予算



Organization

県の組織

県民との対話と相互理解を基本とし、さまざまな県政運営を行っています。



県民

有権者が知事と県議会議員を選挙で選びます。



Assembly

選挙で選ばれた県民の代表が、県政運営に必要な事項の審議を行います。

議会の主な仕事

議決	県条例の制定・改正・廃止、予算の決定、決算の認定など、県政の重要事項について議決します。
選挙・同意	議長・副議長・選挙管理委員などの選挙を行います。知事が任命する副知事などの人事については、議会の同意が必要です。
調査	県の仕事が議会の議決どおりに執行されているかどうかなどを調査します。必要に応じて関係者への意見や説明を求めることがあります。
請願の受理	県民の請願を受けて審査し採択された請願のうち、執行機関で処理することが必要なものは、知事などへ送付します。



予算

令和5年度の歳出予算は1兆792億円で、次のように使われます。

福祉や健康のために	2,714億円
小中学校・高校・大学などの教育に	1,759億円
市町村や他県などへの税交付金などに	1,540億円
商工業の振興と働く人々のために	1,477億円
県が借りているお金の返済に	1,089億円
道路・河川・港湾などの整備に	578億円
警察活動に	552億円
危機管理、統計、選挙などに	489億円
農林水産業の振興に	470億円
その他	124億円



登米地域 (1市)

- 県東部地方振興事務所
登米地域事務所
☎ 0220(22)6111
〒987-0511 登米市迫田佐沼字西佐沼150-5

市町村名	面積(km²)	人口(人)
登米市	536.12	74,919
計	536.12	74,919

宮城県には個性あふれる35の市町村があります。

14市20町1村からなる35市町村があり、大きく7つの地域に分けられます。各地域、それぞれの特徴を生かしたまちづくりが進められています。

気仙沼・本吉地域 (1市1町)

- 県気仙沼地方振興事務所
☎ 0226(24)2121
〒988-0181 気仙沼市赤岩杉ノ沢47-6

市町村名	面積(km²)	人口(人)
氣仙沼市	332.44	59,038
南三陸町	163.40	11,994
計	495.84	71,032

石巻地域 (2市1町)

- 県東部地方振興事務所
☎ 0225(95)1411
〒986-0850 石巻市あゆみ野5-7

市町村名	面積(km²)	人口(人)
石巻市	554.55	137,027
東松島市	101.30	38,954
女川町	65.35	5,997
計	721.20	181,978

栗原地域 (1市)

- 県北部地方振興事務所
栗原地域事務所
☎ 0228(22)2111
〒987-2251 栗原市築館藤木5-1

市町村名	面積(km²)	人口(人)
栗原市	804.97	63,386
計	804.97	63,386

仙南地域 (2市7町)

- 県大河原地方振興事務所
☎ 0224(53)3111
〒989-1243 大河原町字南129-1

市町村名	面積(km²)	人口(人)
白石市	286.48	32,018
角田市	147.53	27,329
蔵王町	152.83	11,281
七ヶ宿町	263.09	1,268
大河原町	24.99	23,578
村田町	78.38	10,257
柴田町	54.03	36,958
川崎町	270.77	8,287
丸森町	273.30	12,225
計	1551.40	163,201

仙台地域 (6市7町1村)

- 県仙台地方振興事務所
☎ 022(275)9111 〒981-8505 仙台市青葉区堤通雨宮町4-17

市町村名	面積(km²)	人口(人)
仙台市	786.35	1,068,094
塩竈市	17.37	52,547
名取市	98.18	79,610
多賀城市	19.69	62,277
岩沼市	60.45	43,674
富谷市	49.18	52,319
亘理町	73.60	33,284
山元町	64.58	11,742
計	1648.86	1,512,597

令和4年11月末現在

みやぎマップ MIYAGI GUIDE MAP



むすび丸
(宮城県)



「宮城マスター検定」とは?
宮城県の理解を深めていただき、魅力を広く発信していくための検定です。1級試験は年1回の難関ですが、模擬テストにはPCやスマートフォンから、手軽に参加できます。県内施設の割引やご当地キャラクターのスタンプラリーなどの仕組みを用意しています。



参加は
コチラから
<https://mm-kentei.jp/>

ご存じですか?

なるほど宮城



宮城県は歴史・文化面をはじめ、産業面でも他の地域に誇れる魅力がたくさんあります。そこで、毎年実施している「宮城マスター検定」の問題の中から、意外と知らない宮城県の魅力についてクイズを出題します。さあ、全問正解を目指して頑張りましょう!

問1

陸奥国分寺薬師堂の境内にある碑には、「○○○○○ 足に結ん 草鞋の緒」という句が刻まれています。
○○○○○には何が入るでしょうか。

- A 行春や(ゆくはるや)
B あやめ草(あやめぐさ)
C 庭掃て(にわはきて)
D 月清し(つききよし)

問2

大河原町から柴田町にかけて白石川堤に植えられた桜並木「一目千本桜」。

- A 約800本
B 約1400本
C 約1400本
D 約1600本

問3

大正期の日本の詩壇を代表する栗原市出身の民衆詩派の詩人で、県内の多くの小中学校の校歌を作詞した人物は誰でしょうか。

- A 正宗白鳥
B 土井晩翠
C 白鳥省吾
D 海鎌義美

問4

東日本大震災の記憶と教訓を伝える各地の伝承施設のゲートウエイ(玄関口)となる「みやぎ東日本大震災津波伝承館」は、「ササニシキ」ですが、「ササニシキ」が誕生した年は次のうちどれでしょうか。

- C 気仙沼市
A 仙台市
B 石巻市
D 南三陸町

問5

程良い固さと上品でさっぱりとした食感でお寿司や刺身など、和食との相性が良い「ササニシキ」ですが、「ササニシキ」が誕生した年は次のうちどれでしょうか。

- C 昭和28年
A 昭和38年
B 昭和43年
D 昭和43年



藩政時代から伝わる「登米能」や「岡谷地南部神楽」などの伝統芸能伝承のため、

登米市登米町に建設された能舞台は何と呼ばれているでしょうか。

- A 登米能楽堂
B 森舞台
C 登米舞台
D 登米奏堂

平成29年に大崎地方の水田農業地帯「大崎耕土」が世界農業遺産に認定されました。認定したのは、どの機関でしょうか。

- A 国連教育科学文化機関(UNESCO)
B 国際農業開発基金(IFAD)
C 世界貿易機関(WTO)
D 国連食糧農業機関(FAO)

